

3月定例教育委員会議事録

- 1 日 時 平成25年3月22日(金)午後2時から午後4時30分まで
- 2 場 所 宗像市役所本館3階・304会議室
- 3 出席委員 委員長 井上裕之
委員 川上美子
委員 平田良枝
委員 中岡政剛
教育長 久芳昭文
- 4 その他の出席者 教育部長灘谷辰生、子ども部長柴田祐治、教育部理事兼主幹指導主事後藤正弘、教育政策課長安部武彦、教育政策課指導主事羽田野崇、教育政策課指導主事西島潔、教育政策課指導主事正路澄代、学校管理課長占部晃、子ども育成課長中野万由美、図書課長星野忠士、市民活動推進課長磯部輝美、郷土文化学習交流課長清水比呂之、市民活動交流室長中村慈宏、福祉課長花田勝信、福祉課障害者福祉係長中野道子、教育政策課主幹兼政策係長岡田光晴、教育政策課政策係主任主事許斐知加

※ 傍聴 なし

- 5 前回(2/21定例)議事録の承認(資料1)《承認》

【井上委員長】 本日の議事日程につきまして、議案第43号、44号、45号は人事案件ですので、報告事項の後に審議を行いたいと思います。

- 6 報告事項

①行政報告(資料2)

【久芳教育長】 今回は特にご報告するような内容はありませんけれども、2月26日から3月議会が始まりまして、28日に代表質問がございました。宗像志政クラブの花田鷹人議員、宗政会の石松議員、とびうおクラブ北崎議員、ふくおか市民政治ネットワークの杉下議員の4会派から教育施政方針について質問がありました。一般質問では、5人の議員から教育に関するご質問がっております。岩木議員は主に小中一貫教育の内容についてご質問されました。安部議員からは、学校施設の質の向上ということでご質問をいただいています。伊達議員からは、幼児期から中学生までの連続性のある教育施策をとということでご質問をいただきました。高原議員につきましては、安全な通学路に関するご質問をいただいております。新留議員からは、小中一貫教育の成果と課題についてご質問をいただきました。3月15日には、予算第1委員会が開かれ、1時間ほど教育に関するご質問がありました。

が、主には本市で導入を進めております電子黒板の成果と課題についての質疑がなされました。最後に、以前お話をしたかと思えますけれども、玄海小学校の移転に関する訴訟についてご報告申し上げます。手続きに不備はなかったか、それによって子どもたちの教育を受ける権利が侵害されているという趣旨のものでございますが、昨日判決が下りまして、本事案については、子どもたちの教育を受ける権利が甚大に侵害されたわけではないということで、訴えが却下されております。

【平田委員】 教育政策課の欄に修了式が入っていません。

②後援報告（資料3）議事録なし。

③平成25年度宗像市立小・中学校の具体的課題と指導の重点について（資料4）

【教務部長兼指導主任】 資料4参照。議事録なし。（▲9分）

【井上委員長】 ご質問ご意見がございませうか。最後に説明いただいた課題7について、福岡教育大学との連携が非常に活発になってきたとのことで、とても良いことだと感じました。教育実践研究センターの設立に早く持っていけば、かなりの効果が出てくるのではないかと思います。これは市と大学の双方にとって非常に良いことですので、どんどん進めていってほしいです。

【川上委員】 私が1つ気になっているのは、TTの授業です。学校の日や学校改善訪問の際に拝見しますと、今一歩という思いがあります。今回改めて取り上げられてははませんが、特に学校への支援や指導等を考えられているのであればお話を聞かせてください。

【教務部長兼指導主任】 まさにおっしゃるとおりで、いつも真っ先にあげているところでございます。基本的に2人で授業を行う際は、前に2人が立つことが基本です。後ろに立って傍観者になっている部分は大変問題ですので、改善を促すよう常に働きかけております。

【川上委員】 TT、2人体制の模擬授業の研究等をされている学校はないのでしょうか。

【教務部長兼指導主任】 TTのための模擬授業というのは、あまりないと思います。教科教育を充実させるために2人体制での授業が大事だと判断したときに2人を導入することになります。TTありきではなく、必要な場合に導入しますので、授業の本質を見てなぜ2人必要かというところから立ち返って考えなくてははけません。TTの導入当初は充実していましたが、それを楽だと考えて勘違いしている部分がございます。趣旨がはっきりしていますので、もう少し力点を置いてがんばります。

【平田委員】 今年から学習指導要領で武道が入りました。導入当初、不安な点についていろいろ意見を言わせていただきましたが、1年たって何か問題等感じられたことがございましたら教えてくださいませうか。

【西島指導主事】 一番心配されていたのは柔道だったと思います。宗像市の柔道協会にお願いして、学校と協議してカリキュラムと一緒に組み、外部講師として指導にあたっていただくよう調整等を行いましたが、結果的に入った学校は自由ヶ丘中学校だけでした。外部指導者が入った2クラス合同の授業を見にいきましたが、とても良い雰囲気でした。まず先生方が見本を見せて、体育の教師がTT

どころか4人体制で生徒について、安全面に気を配りながら指導していました。

【井上委員長】 外部講師を活用したのは、自由ヶ丘中学校だけだということですが、他の学校は体制が整っていたのですか。

【西島指導主事】 はい、そうです。何度も会議を開いたり、学校に出向いたりして、外部指導者の活用についてご紹介しましたが、学校から自分たちでカリキュラムを作ってきてきちんとできるという回答がありました。

④国史跡田熊石畑遺跡歴史公園愛称選考委員会設置要領について（資料5）

【郷土文化習交流課長】 資料5参照。議事録なし。（▲2分16秒）

【井上委員長】 応募数は61件ですか。

【郷土文化習交流課長】 はい。下は小学6年生から上は90歳まで応募がありました。61件の内、13件が市外からの応募です。

⑤学校適応指導教室設置要領の一部改正について（資料6）

【教育政策課長】 資料6参照。議事録なし。（▲1分37秒）

【井上委員長】 以前の要領では、第5条の室長の責務に、特別支援教育に関することが入っていましたが今回削除されています。

【平田委員】 第2条に掲げているとおり、不登校児童生徒に限定するという解釈でよろしいですか。

【教育政策課長】 はい、そうです。不登校児童生徒の学校復帰が適応指導教室の設置の目的ですので、室長の責務についても今回整理をしました。

【平田委員】 40ページ、第6条（1）に夏季休業期間における集中通室期間について書かれていますが、前回まではこの記載がありませんでした。どのような意図でこの項目を盛り込んだのですか。

【教育政策課長】 夏季休業期間は、通常学校は休みですが、最初の1週間、新学期前の1週間など期間を定めてある程度自由に通室できるようにしています。その間にいろいろな問題を話し合ったり、夏休みの過ごし方を決めたりして、本人との意思の疎通を図っています。夏季休業期間にいろいろな対応した方が良い部分がございますし、現実としてもそのような取扱いをしていますので今回文言を新たに加えました。

【平田委員】 開室日及び指導時間を変更できるという規定や午前8時30分から午後5時までの開室時間に関する規定もそういったことから新たに加えられたのですか。

【教育政策課長】 はい。教室自体の開室時間とらえていただければと思います。指導員等の勤務の関係や教室の開け閉めなど管理上の問題がありますので、今回はっきりさせたものです。

【平田委員】 第7条の指導に関わる者ですが、指導員としてはどのような職種の方がいらっしゃる

るのですか。

【教育政策課長】 小中学校、高校のいずれかの教員免許取得者を要件としています。

【平田委員】 第7条(2)に臨床心理士は含まれていますか。

【教育政策課長】 現実として今のところはありませんが、必要があれば指導にできるような形を整えました。

【川上委員】 以前の定例教育委員会で、青少年センターの廃止に伴って、適応指導教室と新設される子ども相談センターの相談業務をすみ分けるとの説明を受けました。そのようなことを踏まえて、今回室長の責務として、連携協力に関することを入れられたという解釈でよろしいですか。

【教育政策課長】 そのような意味もございますが、ケースによってはいろいろな機関との協力が必要になりますので、今回、室長の責務に位置づけました。いろいろな連携を図りながら子どものために良い方向に持っていくという意味で設けております。

【川上委員】 ここに明記してはっきりさせたという解釈でよろしいですか。青少年センターには運営審議会がありましたが、今回適応指導教室だけになるので第三者機関は設けないということですか。

【教育政策課長】 以前にございましたのは、青少年センターの運営審議会ということで、適応指導教室だけの審議会ではありませんでした。適応指導教室は不登校児童生徒に対していろいろな施策を講じる事業ととらえています。ケースごとに直接保護者とやりとりして各種関係機関につなぎながら進めていく形ですので、教室の運営について外部機関に諮ることは考えていません。取組内容や成果等については、教育委員会会議に報告して、そこでいただいたご意見等を参考にしながら改善を図りたいと考えています。

【川上委員】 年に1度、定期的に教育委員会に報告していただけるということですか。

【教育政策課長】 はい。

⑥学校危機管理マニュアル作成の手引について(当日配布資料)

【教育政策課長】 当日配布資料参照。議事録なし。(▲3分13秒)

【井上委員長】 ご意見ご質問がございますか。手引については、どのようにして学校に流すのですか。

【教育政策課長】 4月に学校に提示し、それぞれの学校でマニュアルを作成する作業に入っていただきます。

【中岡委員】 すべての項目について作成するよう連絡されるのでしょうか。

【教育政策課長】 目次をご覧ください。事例1から8までの項目は必ず入れていただきます。その他、項目はたくさんございますので、各学校で必要な部分を選んで作成いただくというような進め方をしたいと思います。

【中岡委員】 あまりにたくさんマニュアルがあると、研修でも非常に大変ですし、共通の

流れをまず確認して、最後の部分だけ事例に従って対応するような形でよろしいと思います。

【教育政策課長】 中岡委員がおっしゃいましたように、基本的な流れがあって、最後の取り組み方が枝分かれして事例によって変わるというやり方も学校によってはあろうかと思えます。

⑦平成24年度小中一貫教育中期部スピーチコンテストの報告及び平成25年度の実施予定について（資料7）

【正路指導主事】 資料7参照。議事録なし。（▲3分13秒）

【井上委員長】 55ページ、来年度の会場の「交流間」は「交流館」の誤りだと思います。

【正路指導主事】 失礼いたしました。修正をお願いします。

【川上委員】 当日子どもたちのがんばりがすごく見られてとても感動しました。子どもたちに励ましと賞賛を行うことも目的の1つですので、もしよろしければ審査結果を個票として本人に渡していただければと思います。審査員のメモ書き程度のものでかまわないので、スピーチの良かった点や改善したらもっと良くなる点など、個別のメッセージをつけて返してあげたらとても良いのではないかと感じましたので、検討をお願いします。

【中岡委員】 審査時間が30分くらいしかありませんので、当日ではなく、後日でも良いと思います。

【正路指導主事】 後日賞状をお配りする際と一緒にお持ちできるのではないかと思います。

【井上委員長】 ある中学校の校長先生から、「各学校から選抜するのが1人なので、校内の選考で男子が選ばれない」と言われました。男子にも機会を与えたいので、男女比を1対1とするなど、応募要件を検討してほしいという要望がありましたので検討をお願いします。

【正路指導主事】 はい、わかりました。

⑧宗像市立河東小学校余裕教室の一部使用について（資料8）

【学校管理課長】 資料8参照。議事録なし。（▲2分40秒）

【中岡委員】 この名称は「放課後等デイサービス事業」ということになるのですか。障害児放課後等対策事業の名称が変わることですか。

【福祉課長】 名称は「放課後等デイサービス事業」で、愛称名が「元気っこクラブほっぷ」です。

【平田委員】 定員15人ですが、今何人ぐらい利用されていらっしゃるのでしょうか。

【福祉課長】 平均で12人です。夏休み等の長期休暇になりますと定員いっぱいの15人が利用しています。

【井上委員長】 河東小学校の児童数が今後増加しますと、教室が提供できないこともありえると思いますが、いかがでしょうか。

【学校管理課長】 教育政策課が行っている児童生徒数の推計によりますと、今後3年間は大丈夫と思われれます。現在くりえいと北地区の入居が急増しておりまして、入居の状態により28年度以降に教

室数が足りなくなる可能性があります。58ページの図をご覧ください。黒い部分が現在ほっぶが使用している教室です。上の部分の2教室と「H23.10.1～拡充部分」と書いてある斜線部分の合計3教室を使用しています。斜線部分の右側に今年度まで学童が入っており、斜線部分の左側が英語教室になっています。今年度、クラスが1つ増えたために、この英語教室を普通教室に戻し、今学童が入っている一番右の教室を英語教室にします。学童保育所を25年度中に建設して、26年度から先ほど説明しました配置とします。平成15年度当時は、くりえいと地区の人口も少なく、河東小学校の児童数、クラス数ともに減少傾向にありました。今後、人口の伸びを前もって推計し、先ほどの条件の最後に記載しているとおり、教室数が不足する事態になりましたら、学校施設の本来の目的に従って目的外使用者に退出をお願いすることになります。

⑨平成25年度小中学校の主な行事予定表について（資料9）

【教育政策課長】 資料9参照。議事録なし。（▲16秒）

⑩平成25年度宗像市立学校の児童生徒・学級数（推計）について（資料10）

【教育政策課長】 資料10参照。議事録なし。（▲38秒）

【中岡委員】 大島中学校の2年生は2人ということで、1学級が成立していませんが、1年生または3年生との複式学級になりますか。

【教育部長】 基準外定数として1人つきますので、複式解消にあてる予定です。

【久芳教育長】 本来は複式学級ですが、特別措置していただいている形になります。

【井上委員長】 そうしますと、2年生のクラスの欄に1を追記してよいのですか。

【教育政策課長】 県にはこのとおり報告しております。

⑪定期監査の結果について（資料11）

【教育政策課長】 資料11参照。議事録なし。（▲1分13秒）

⑫3月学校の日について（資料12）

【久芳教育長】 所用がございまして、この日は学校を訪問しておりません。

【川上委員】 河東西小学校と日の里西小学校を訪問しました。河東西小学校では、6年生を送る会の真最中でした。4年生が6年生に向き合った形で感謝の言葉の呼びかけをされていて、6年生はきちんと座った状態で一所懸命に聞いて拍手をおくっていました。その姿を見て、とても素晴らしいことだと感動いたしました。日の里西小学校では、卒業式の練習が行われていました。6年生個別で行われている時間に行きましたが、2年生の子どもたちが入学式で披露する出し物を6年生に見てほしいということで披露していました。6年生が「感動した」などの褒め言葉を口々に言っていて、最後に「すごく上手だったよ」などと言いながら拍手で2年生を見送っていました。異年齢ではありま

すが、心の交流やお互いを認め合う形が出来上がっているのだと思いました。他の学年は授業をされていましたが、教頭先生が学力テストの結果を持って追いかけてきてくださりまして、宗像市の平均には少し及んでいないけれど、学年間の伸びがそれぞれあり、今回は子どもたちがすごくがんばってくれたと、非常に喜んでいらっしゃいました。この結果を先生方に伝えて、みんなでもっとがんばろうという方向づけをしていきたいとおっしゃっていましたので、学校全体が前を向いていらっしゃる姿が見られて大変良かったです。

【平田委員】 自由ヶ丘中学校、日の里西小学校、玄海小学校、玄海中学校と適応指導教室に行かせていただきました。自由ヶ丘中学校はどのクラスもしっかりとした授業風景でございました。校長先生が教壇に立たれている姿がとても印象的で、若い先生を育成している姿が見られました。卒業式を3年だけでなく、学校全体で盛り上げていこうという雰囲気を感じられました。日の里西小学校では、5、6年生が卒業式の練習をしていました。5年生が本当に姿勢よく座っていて、素晴らしいと思わせていただきました。玄海小学校では2分1成人式が行われておりました。保護者の方がたくさんいらしてましたし、学校が建て替わるといことで、地域の方もたくさん来校されておりました。校長先生に電子黒板についてお聞きしましたら、子どもの考えの交流の広場だとおっしゃっていました。とても素晴らしいので、全教室に設置してほしいとのことでした。移動式なので、移動するときどうしても狂ってしまうのが難点だと言われていましたが、子どもの考えの交流の広場という言葉に拍手を送りたいような気持ちで帰らせていただきました。新校舎に対する校長先生の思いがたくさんあることを聞かせていただきました。玄海中学校は以前に比べると落ち着いてきていますが、どの学年にも4、5人は気になる生徒がいました。休み時間に廊下をものすごい速さで走る生徒がいたり、玄関前の庭を上ったり下ったりする生徒を見たときに、これでいいのだろうかと思いました。これは1つの課題として考えなくてはいけないのではないかと思わせていただきました。図書司書とお話しましたが、来年度から合同の図書館になるので少し不安があるとのことでした。折り紙折りや読み聞かせなどで地域の方に来ていただいて、いろいろな角度から大人の目を届けていきたいとおっしゃっていました。適応指導教室では室長にお話を聞かせていただきました。子どもたちは一進一退しますが、個々の思いを大事にされながら適応教室の先生方が取り組まれている姿が感じられました。笑わなかった子どもに笑顔が見られるようになり、他のみんなに良い影響を及ぼしているそうです。数字では表わせない内容があるとおっしゃっていました。室長が作られる新聞「エール」が54号まで貼られていて、いろいろな学校の写真や季節を感じさせる写真があり、子どもたちに対する室長の思いが伝わってくるような温かさを感じました。18日の終了式にも参加しましたが、保護者の他に在籍校の先生方も来られておりました。1人1人の良さを認め、称えており、子どもたちの笑顔が見られるとても温かい雰囲気でした。以前、日の里学園の9年生を送る会に行かせていただきましたが、これが日の里学園だという思いがしました。ある先生が、今の中学校2年生が最初の5年生のときからこの9年生を送る会に参加した子どもなのだと教えていただきました。その子どもたちが今運営側として会を盛り立てていて、とても素晴らしいと思いました。各小学校の子どもたちの歌がその

日に初めて一緒になって合唱されます。とてもきれいな合唱で、兼務教員の素晴らしさを感じました。子どもの笑顔、姿や先生方の表情から、皆さんが小中一貫教育の素晴らしさを実感していると、日の里学園の9年生を送る会で感じました。

【中岡委員】 城山中学校、中央中学校、日の里中学校を訪問しました。城山中学校で授業を見て回りましたが、どの学年も落ち着いた雰囲気で行われておりました。私立高校の入試の合格発表が終わった後で、若干緊張感が薄れるようなところもございますが、3年生の授業では本当に集中した態度が見られました。スピーチコンテストに参加できなかったことを校長先生が残念がっておられ、来年度は早めに準備して臨みたいと言われておりました。担当の話だと思いますが、スピーチコンテストの課題文に学習していない単語が出ているということで、その取扱い等について検討いただきたいということを耳にしました。これは先ほどの報告事項での説明に、来年度のスピーチコンテストに向けて中学校文化連盟との関連付けのあたりも出ておりましたので、そのような方向で進められれば良いのではないかと思います。中央中学校では、校舎内が非常に静かだという印象が一番でした。理科室1と2で、それぞれ授業があっていましたが、生徒が本当に嬉々として実験に取り組んでいて、意欲と積極性のある姿が見られました。日常的な理科教育にしっかり取り組んでいるという印象を受けたところです。スピーチコンテストでは、本校の生徒が本当に良いスピーチを披露してくれたと思っておりましたが、日常の英語の授業でもスピーチをする場面を設定しているということで、それがコンテストでも成果として表れているのではないかと思います。やはり日常から取り組むことが大事だと感じました。英語の教員について、小中一貫教育の兼務教員ということで小学校でも教えておりますが、現在、全学年に兼務教員として関わった生徒がいるとのことで、生徒と職員の関係が非常に良いそうです。「授業への意欲の高まりや学習の定着度にも大きく影響している状況が見られます」と校長先生が力説をされておりました。中学校としては、小中一貫教育に取り組む一番の良さだと感じたところです。日の里中学校では、校長先生が、教師間の教育体制が非常にしっかりできているので学校運営がスムーズに進められていると話されておりました。本校での経験年数が非常に長い教員が多くなっているため、人事異動で一気に変わってしまうことが懸念されるということで、人事異動の進め方についてしっかり配慮していかなければならないと考えているということでした。非常に落ち着いた雰囲気で行われておりました。

【井上委員長】 日の里西小学校、日の里中学校、東郷小学校、自由ヶ丘中学校の4校を訪問しました。今回は、今年度で退職される校長先生がいる学校を主体的に訪問しております。日の里西小学校では、村上校長先生があいにく出張で不在でしたので、非常に残念でした。5、6年生が体育館で卒業式の練習をしておりまして、担当の先生が声の出し方から立ち振る舞いまで細かく指導しておりました。授業では、3年生のクラスに書く姿勢が極端に悪い児童がいて気になりましたので、教頭先生にお伝えしておきました。日の里中学校では、9年生を送る会についてのお話をお聞きしましたが、小中一貫教育の良さを痛感しているということでした。東郷小学校では、高宮校長先生よりこれまでの苦労話などをお伺いしました。先日のスピーチコンテストで賞をもらったことを非常に喜んでおり

ました。パソコン教室では、「パソコンに親しもう」というタイトルで、1年生が一生懸命に楽しく基本を学んでいる風景が見られ、大変好感を持ちました。自由ヶ丘中学校では、田中校長先生から12年間の校長としての思い出話をお聞きしました。特に日の里中学校区での小中一貫教育のモデル事業が印象に残っているとのことでした。授業参観では、2年生が非常にまとまっている感じを受けまして、校長も期待していると話されていました。先日のスピーチコンテストで最優秀賞を獲得した1年生の生徒に会わせてくださいましたが、満面笑みの表情をしておりましたので、大変な自信になっているのではないかと思います。

③その他

【郷土文化学習交流課長】 本日配布しております「海の道むなかた館の運営記録」をご覧ください。オープンして、ほぼ11カ月が経過しましたので、事業報告をさせていただきます。明日午後3時に100,000人入館達成イベントという形で、100,000人目に入られた方にプレゼントを準備しております。運営記録の中ほどにあります市内小学校の利用実績につきましては、市内小学校15校中、14校がバス対応ということで来られています。残りの1校である玄海小学校は徒歩で来られています。小学6年生の歴史学習が中心ですが、2年生から5年生までの児童も総合的な学習などで利用していますので、全体で1,400人の児童が活用した状況です。基本的には展示と体験学習を合わせた形での利用になります。博物館事業といたしまして、春と秋にそれぞれ1回ずつ特別展示を行っております。併せて、企画展示を4回、写真パネル展を4回実施しました。講座関係につきましては、一般を対象とした講座を年間25回実施し、延べ約1,300人の受講がありました。特ににぎわいづくりににつきましては、イベント関係が中心になりますが、昨年5月にオープニングイベントを7日間開催し、18,000人の方が来られています。主だったところでは、夏休みイベント、子どもたちを中心としたロボット工作、トヨタ自動車九州との連携によるモノづくり教室などで約12,000人の来館がありました。夜のミュージアムコンサートも実施しています。今年1月1日から3日まで行いました正月イベントでは、約5,000人が来場されています。週末にも体験学習を実施しております。現在のところ700人近くの方が体験学習を体験された状況です。以上のような実施報告を受けまして、3月10日に、宗像市郷土文化学習交流館協議会を行っております。8人の委員から出された意見としましては、「地元とのバランスを取ったイベントを今後検討してほしい」「子どもを対象にした講座を開催してもらいたい」「歴史講座やイベントは子どもを対象としたもので考えてほしい」などがございました。そのような意味では、教育委員会と密に連携をして進めさせていただきたいというお話をしております。

【市民活動交流室長】 3月9日、10日に宗像ユリックスで開催されました「むなかた市民学習ネットワーク第28回学習発表会」の報告をいたします。教育委員の皆さんには発表会においていただき、ありがとうございました。学習成果の発表では、連帯感や相互援助の精神が培われて、今後の活動推進の糧とすることができたという意見が出ておりました。併せまして、今回市民体育館でスポーツ部門

も同日開催できたということで、9日の入場者数が実数で1,630人、スポーツの方が107人で、10日の入場者数が1,283人の合計約3,000人の参加がありました。昨年と比べますと、全体で300人ぐらいが減ったということですが、実数ですので、ほぼ平年並みだと思います。同時開催しました「市民活動交流まつり」につきましては、初日の9日は、くるま座ミーティングと灯籠ということで約2,000人の参加がありました。灯籠は、本数を減らしたために、夜間は少なかったというのが実感でございます。10日は、会場が広くなったために混雑はありませんでしたが、前年並みの3,000人ぐらいの参加がありました。実行委員会も含めまして、団体、企業、関係機関、12地区コミュニティ運営協議会等に参加いただきました。市民学習ネットワークと義援金を募り、39,320円の募金がありました。これは、東日本大震災の福岡県災害本部と福岡県の降雨災害の義援金として配分することにいたします。

【市民活動推進課長】 今日お配りしておりますチラシをご覧ください。平成25年度から新市市制10周年記念の様々なイベントが開催されますが、第1弾として「中村研一特別展」を開催いたします。これは、昨年11月に締結した小金井市との連携協定に基づく事業でもございます。大きな特徴としましては、毎年行っておりました「大きなクスの木の下で美術館展」の質を高めた取組みをしていることです。呉にあります「やまとミュージアム」から戦艦大和の船室に飾ってあった通常公開されていない絵や、大阪にある住友クラブから300号の絵をお借りすることができました。小金井の「はげの森美術館」にも全面的にご協力いただいておりますし、面白いところでは、県立の修猷館高校からお借りすることができました。これらの中には九州で初めて公開されるものも含まれております。併せて、今年からはじめて、小学校1年生から5年生までを対象とする絵画コンクールを行います。平日ですので盛大にはできませんが、4月2日の午前10時から開催セレモニーを執り行う予定です。教育委員の皆さんには来週中に案内状を送付させていただきますので、お時間がございましたらぜひ足を運んでいただきたいと思います。

7 議案

【井上委員長】 委員の皆さんにお諮りします。第43号から第45号までの議案は人事案件でございますので、教育委員会会議規則7条第1項の規定により非公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

【各委員】 異議なし。

【井上委員長】 それでは、教育委員会事務局以外は退席をお願いします。

教育部長、教育部理事以外の事務局員退席

- ① 議案第43号 宗像市立小中学校教職員の人事異動について（当日配布資料）《承認》
- ② 議案第44号 宗像市教育委員会事務局への社会教育主事配置について（当日配布資料）《承認》
- ③ 議案第45号 宗像市教育委員会事務局員の人事異動について（当日配布資料）《承認》

上記3議案について、当日資料参照。議事録なし。

次回開催予定日 4月23（火）午前9時30分開始

平成25年 4月 23日

井上裕之

川上美子
